

# すわみつえ通信

No.161 2021年2月15日(月)

日本共産党鴻巣市議会議員

諏訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7  
TEL: 596-9440 FAX: 507-4151  
携帯: 080-5039-2785  
E-mail: mi-suwa@ezweb.ne.jp  
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

すわみつえ



ホームページで、すわみつえの政策とお約束をご紹介します。

福祉・教育最優先の街づくり 市民の声を生かしいのちとくらしを守る市政に

## 塩川てつや衆院議員 国会報告のつどい 開かれる



2月7日、国会報告を行う 塩川てつや衆院議員  
＝塩川てつや衆院議員のフェイスブックから

2月7日(日)、「フレア」のすにて日本共産党鴻巣市委員会と鴻巣市日本共産党後援会の主催による、塩川てつや衆院議員の国会報告会が開催されました。例年ですと、『新春のつどい』を開催し、党と後援会でごやかな時を過ごし、新しい年の活動を確認し合う場です。ところが新型コロナウイルスの感染が拡大し、緊急事態宣言が出されてしまったので、毎年、楽しみにしていた方には申し訳ありませんが参加人数を制限して開催いたしました。

「国会報告のつどい」で最初に竹田えつ子市議とすわみつえ市議からそれぞれ市政報告をさせていただきました。



市政報告を行う  
すわみつえ市議

塩川てつや議員は、「コロナ対策は、事業者へ事業規模に応じた補償、医療機関への減収補てん、入院や宿泊療養などの要請に伴う個人への補償をと、罰則でなく補償こそ必要であり求めていく」と緊迫している国会情勢を丁寧に分かり易くお話をされ、今年は総選挙のある年、日本共産党の躍進と野党共闘で政権交代を実現しようと訴えました。

最後に「本日、参加できなかった方たちにも伝えてください」と結びました。

## 引き続き「新型コロナウイルス県民アンケート」にご協力を

日本共産党埼玉県委員会新型コロナウイルス対策本部では、昨年12月18日より「新型コロナウイルス感染症に関する緊急県民アンケート」を実施し、220人の方から回答がありました。

「新型コロナウイルス対策で一番やってほしいことは」の質問では、回答者159人の内(複数回答)、医療体制の強化、医療機関への減収補てんを求める声

が8割近くに、生活困窮者に対する支援も7割に達しています。PCR検査の拡充や税金の減免・納税猶予を求める声も半数以上上っています。

このアンケートは議会で活用させていただきます。引き続きのご協力をお願い致します。

## 女性差別発言許さず、寒風はねのけ宣伝行動

東京五輪・パラリンピック組織委員会の森喜朗会長による女性蔑視発言に、国内外から強い批判の声が上がり、辞任に追い込まれました。森氏からは「解釈の違い」「意図的な報道」など反省の言葉が全くありません。

日本共産党は新型コロナウイルス・パンデミックとの関係で、今夏の五輪開催は中止し、「コロナ」を集中力を集めることを求めたいです。



係で、今夏の五輪開催は中止し、「コロナ」を集中力を集めることを求めたいです。

## 俳句コーナー

教え子の吉野土産ぞ葛湯のお

瑠璃子

毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口



# コロナ災害を乗り越える いのちとくらしを守る なんでも電話相談会

(無料・全国いっせい)

住まい 生活保護 労働 借金 学費 etc

日時 **2月20日(土) 10:00~22:00**

新型コロナウイルスの  
影響が全国に広がっています。  
弁護士、司法書士、社会福祉士、  
労働問題の専門家などが  
無料で相談にお答えします。  
お困りの方、  
お気軽にご相談を!

例えば、

- コロナを理由に雇止めにあった。
- 売り上げが激減して、営業が続かない。
- 家賃が払えず、追い出されないか心配。
- 収入がなくなり、生活保護を受けたい。
- 補助制度を使いたいが、どうすれば。
- バイトを切られ学費を払えない。

(ひんこんなくそう)

**0120-157930**

主催 ●「コロナ災害を乗り越えるいのちとくらしを守る何でも相談会」実行委員会  
●生存のためのコロナ対策ネットワーク

●小久保 哲郎 (あかり法律事務所 ☎06-6363-3310) ●猪股 正 (埼玉総合法律事務所 ☎048-862-0355)

全国の弁護士、司法書士、労働組合、諸団  
体が連携して、電話相談会を開催致します!

しんぶん赤旗 2月13日付

## 20日、コロナ電話相談会

全国一斉 弁護士・専門家が応対

「コロナ災害を乗り越えるいのちとくらしを守るなんでも電話相談会」が20日、全国一斉に開かれます。同実行委員会の主催で6回目です。

実行委は12日、厚労省で記者会見。全労連の仲野智組織・法規対策局長は、解雇者を出

長期化するなど、追い込まれている方々が増えていて。一人で悩んだり、抱え込まずに電話をしてほしい」と話しました。

相談会では、新型コロナの影響による雇い止めや、売り上げ減による経営問題、生活保護、学費、住まいなどの問題に弁護士や司法書士、社会福祉士、労働問題の専門家などが応対します。

【訂正してお詫び致します】すわみつえ通信2月8日発行の2面に掲載しました「埼玉県 新型コロナウイルス情報の死亡者数『3981』とあるのは『398』の誤りでした。

### 時事通信調査

時事通信が4~7日に実施した2月の世論調査で、菅内閣の支持率は前月比0.6%増の34.8%、不支持率は3.1%増の42.8%でした。不支持は初めて4割を超え、2カ月連続で支持を上回りました。

### 管内閣不支持初の4割超え

しんぶん赤旗 2月13日付

また、今夏の東京五輪・パラリンピック開催について聞いたところ、「2022年以降に再延期すべきだ」が最多の35.3%でした。「中止すべきだ」の25.8%と合わせ、6割超が今夏の開催に反対しました。

同種の質問を行った昨年12月4~7日の調査で、は「再延期」29.9%、「中止」21.1%で合計5割強。今年1月に新型コロナウイルスの緊急事態宣言が再発令され、東京五輪・パラリンピック組織委員会の森喜朗会長の女性蔑視発言が2月3日に出たことなどが影響したとみられます。

調査は、全国の18歳以上の男女2000人を対象に個別面接方式で実施。有効回収率61.9%。

## 新型コロナで困ったら どんなことでも お気軽に。

### 暮らし SOS

- 生活・仕事・医療・住まい**  
家賃補助や生活保護、給付・無利子貸付などの支援制度のご案内ができます。
- 教育・子育て・学費**  
学費の減免や奨学金、就学援助、ひとり親家庭の支援のご案内ができます。
- 食料支援のお知らせ**  
食料支援や相談会の情報のご案内ができます。

#困ったときは共産党に相談しよう

暮らしなんでも相談所  
やっています

詳しくはこちら▶  
[www.jcp.or.jp/kurashi-sos/](http://www.jcp.or.jp/kurashi-sos/)

日本共産党

